

A-1 利用者の尊重

1-(1) 利用者の尊重

子ども自身が自分たちの生活全般について自主的に考える活動(自治会活動等)を推進し、施設における生活改善に積極的に取り組んでいる。	a	積極的に取り組んでいる	
	b	取り組んでいるが十分ではない	
	c	取組を行っていない	

施設の行う援助について事前に説明し子どもが主体的に選択(自己決定)できるように支援している。	a	主体的に選択できるよう支援している	
	b	事前に説明しているが主体的に選択できるような支援が十分ではない	
	c	事前に説明していない	

多くの生活体験を積ませる中で、子どもがその問題や事態の自主的な解決等を通して、健全な自己の成長や問題解決力を形成できるように支援している。	a	支援している	
	b	支援しているが十分ではない	
	c	支援していない	

多くの人たちとのふれあいを通して、子どもが人格の尊厳を理解し、自他の権利を尊重し共生ができるよう支援している。	a	支援している	
	b	支援しているが十分ではない	
	c	支援していない	

子どもの発達に応じて、本人の出生や生い立ち、家族の状況等について、子どもに適切に知らせている。	a	適切に知らせている	
	b		
	c	適切に知らせしていない	

体罰を行わないよう徹底している。	a	徹底している	
	b		
	c	体罰を行わないための取り組みが不十分である	

子どもに対する暴力、暴言等の不適切な関わりの防止と早期発見に取り組んでいる。	a	取り組んでいる	
	b	取り組んでいるが不十分である	
	c	取り組んでいない	

子どもや保護者の思想や信仰の自由は、他の子どもや保護者の権利を妨げない範囲で保障されている。	a	保障されている	
	b		
	c	思想や信仰の自由が尊重されていない	

自立支援計画の作成・見直しに際し、責任体制や関係機関連携が確立しているとともに、子どもや保護者への説明と同意が徹底している。	a		
	b		
	c		

**A-2 日常生活支援サービス
2-(1) 援助の基本**

子どもと職員との間に信頼関係を構築し、常に個々の子どもの発達段階や課題に考慮した援助を行っている。	a	行っている	
	b	行っているが十分ではない	
	c	行っていない	

子どもの協調性を養い、社会的ルールを尊重する気持ちを育てている。	a	育てている	
	b	育てているが十分ではない	
	c	育てる取り組みを行っていない	

2-(2) 食生活

食事をおいしく楽しく食べられるよう工夫し、栄養管理にも十分な配慮を払っている。	a	工夫し十分な配慮を払っている	
	b	配慮を払っているが十分ではない	
	c	配慮を払っていない	

子どもの生活時間に合わせた食事の時間が設定されている。	a	設定されている	
	b		
	c	設定されていない	

発達段階に応じて食習慣を習得するための支援を行っている。	a	支援を適切に行っている	
	b	支援を行っているが十分ではない	
	c	支援を行っていない	

虐待を受けた子ども等、保護者からの強引な引き取りの可能性がある場合、施設内で安全が確保されるよう努めている。	a	安全が確保されるよう努めている	<input type="checkbox"/>
	b	努めているが十分ではない	
	c	安全が確保されるような取り組みはしていない	
施設内の子ども間の暴力、いじめ、差別などが生じないよう施設全体で取り組んでいる。	a	取り組んでいる	<input type="checkbox"/>
	b	取り組んでいるが十分ではない	
	c	取り組みを行っていない	
2-(7) 自主性・自律性を尊重した日常生活			
行事などのプログラムは、子どもが参画しやすいように計画・実施されている。	a	参画しやすいように計画・実施されている	<input type="checkbox"/>
	b	計画・実施されているが十分ではない	
	c	参画しやすいよう計画・実施されていない	
休日等に子どもが自由に過ごせるよう配慮している。	a	配慮している	<input type="checkbox"/>
	b		
	c	配慮していない	
子どもの発達段階に応じて、金銭の管理や使い方などの経済観念が身につくよう支援している。	a	支援している	<input type="checkbox"/>
	b	支援しているが十分ではない	
	c	支援を行っていない	
子どもが友人や地域との関係を深められるよう支援している。	a	支援している。	<input type="checkbox"/>
	b	支援しているが十分ではない	
	c	支援を行っていない	
2-(8) 学習支援・進路指導等			
学習環境の整備を行い学力に応じた学習支援を行っている。	a	学習支援を行っている	<input type="checkbox"/>
	b	行っているが十分ではない	
	c	支援を行っていない	

学校を卒業する子どもの進路について、「最善の利益」に適った進路の自己決定ができるよう援助している。	a	進路の自己決定ができるよう援助している	
	b	援助しているが十分ではない	
	c	援助していない	

職場実習や職場体験等の機会を通して、社会経験の拡大の取り組んでいる。	a	社会経験の拡大に取り組んでいる	
	b	取り組んでいるが十分ではない	
	c	取り組んでいない	

子どもの年齢・発達段階に応じて、異性を尊重し思いやりの心を育てるよう、性についての正しい知識を得る機会を設けている。	a	機会を設けている	
	b	設けているが十分ではない	
	c	機会を設けていない	

2-(9) メンタルヘルス

被虐待児などの心理的なケア必要な子どもに対して心理的な支援を行っている。	a	心理的な支援を行っている	
	b	行っているが十分ではない	
	c	支援を行っていない	

2-(10) 家族とのつながり

児童相談所等と連携し、子どもと家族との関係調整を図ったり家族からの相談に応じる体制づくりができています。	a	体制づくりができています	
	b	体制づくりが十分ではない	
	c	体制づくりができていない	

子どもと家族の関係作りのために、面会・外出・一時帰省などを積極的に行っている。	a	積極的に行っている	
	b	行っているが十分ではない	
	c	行っていない	

	a		
	b		
	c		

社会福祉法人 七戸美光園

児童養護施設 美光園

サービス自己評価集計分析表

平成27年度